



塩 史子 議員

ふるさと納税で経済効果を創出せよ

遠藤町長／特典は導入していない

塩

①過去3年間
23、24、25年
度、広野町に「ふるさと納税」はいく
らですか。

町長

①平成23年度に
34件で41
0万円、平成24年度に15
件で91万円、平成25年度
に16件で66万円です。

②広野町では多くの
方々に多くの寄附金を
していただけるように
あるいは、寄附をした
くなるような方策を考
えるべきではないと思
います。

②札状と広野町の復興を
伝える冊子などを送付す
ることで感謝の気持ちを
伝えたいと考えています。



コンパクト化が協議される広野駅舎

広野駅を改築せよ

遠藤町長／駅舎コンパクト化で協議

塩

広野町が双葉
郡の復興の玄
関口と名実ともに自信
をもつて言えるように
駅を改築するの今が
最良の時と考えます。

町長

①広野駅の駅
舎は、昭和12年
12月に完成しています。
この線橋は、昭和50年11月
に完成しています。

①駅舎はいつ建設さ
れ、この線橋はいつ設置
されましたか。

②平成25年度の助成件数
は193件で、助成額は
80万6558円です。

②帰還者JR利用運賃
助成事業の利用状況は
どうですか。

平成26年度の9月9
日時点の助成件数は
155件で、助成額は
87万3200円です。

③本年度重点事業と
なっている「JR自由
通路新設事業」と駅と
は関係ありますか。

③JR水戸支社と通路の
構造などについて協議し
ています。
また、自由通路は駅構内
に直接出入りできるもので
はありません。

④駅の改築を町長はど
う考えますか。

④JRで行う既存の駅舎
をコンパクト化する事業
での整備を協議していま
す。

今年作付けされた水田

無人ヘリ農薬防虫剤散布を実現せよ

遠藤町長／事例を調べ、検討

門馬

町の基幹産業
である農業
も、少子高齢化の影響
を受け60才以上が大部
分ですので、農作業に
心労をいただいている方
もたくさんいます。
特に動噴を背負って
の農薬殺虫剤の散布作
業が大変だと聞いてい
ます。

町長

無人ヘリコプ
ターにより病害
虫防除を実施するには、解
決すべき課題があります。
水稻の品種により防除
時期が違うため、品種が混
在していると作業効率が
悪くなること、また、特
別栽培や有機栽培等の栽
培管理を行う農家におい
ては防除に参加しないこ
ともあり、農薬の飛散問題
も懸念されます。

この現状を解消し、
本町の農地農家の維持
発展のためにも、無人
ヘリ散布事業の制度設
計、実現にむけての支
援策を講じる考えはあ
りますか。

現在、無人ヘリコプター
による防除作業に対する
県の補助事業等防除支援は
ありません。
無人ヘリによる病害虫
防除をしている事例を調
べ、関係機関と検討して
いきます。



町内に多く建設される宿舎

作業員への課税策はないか

遠藤町長／極めて難しい内容

門馬

現在2600
人が町内の施
設を宿泊拠点として経
済活動、労働をして対
価を得ているわけです
から、応分の負担を求
めることはできません
か。

町長

地方税法に定
める税目以外
に、条例により「法定外税」
を新設することは認めら
れていますが、作業員の
所得を課税標準として法
定外税を新設することは、
個人住民税との二重課税
となり、一方、所得以外
のものを課税の根拠とし
て新たな税目を新設する
とともに国の同意を得る
ことは、極めて難しい内
容です。

門馬 巧 議員